

授業科目名 (英訳)	東洋史学 (特殊講義) Oriental History(Special Lectures)Gender and Modern China				担当者所属 職名・氏名	文学研究科 准教授・高嶋 航					
配当学年	1・2・3 回生	単位数	4	開講年度 開講期	H27 通年	曜時間	金/2	授業形態	講義	使用言語	日本語
〔授業の概要・目的〕											
近代中国におけるジェンダーの問題を、日本と比較しつつ検討する。											
〔到達目標〕											
近代中国のジェンダー秩序がどのような経緯で形成され、それが日本とどのように違うのか、そしてその違いが生じた原因について理解する。											
〔授業計画と内容〕											
1990年代以降、中国のジェンダー研究は飛躍的に進歩しつつあり、革命中心のかつての叙述を克服しつつある。とはいえ、これらの研究はもっぱら女性史研究として展開しており、男性を焦点にした研究はまだほとんどなされていない。本研究では、ジェンダー史の研究状況を踏まえ、男性に比重を置きつつ、中国史におけるジェンダーの問題を考察する。具体的には、軍隊やスポーツのような「男らしい」領域だけでなく、政治や文化などにも目配りをしたい。											
〔履修要件〕											
特になし											
〔成績評価の方法・観点及び達成度〕											
複数回実施する小レポートで授業の内容を理解できているか確認し、学期末のレポートで到達目標の達成度を評価する。											
〔教科書〕											
使用しない											
〔参考書等〕											
特になし											
〔授業外学習（予習・復習）等〕											
関連する資料に目を通すこと。資料は授業で提示する。											
〔その他（オフィスアワー等）〕											
特になし											
※オフィスアワー実施の有無は、KULASIS で確認してください。											
takashima.ko.2s@kyoto-u.ac.jp											